

◇小規模特任校◇ 神埼市内全域から就学できます。



希望の子

令和7年12月15日(月)

第15号

校長 吉家 恵美

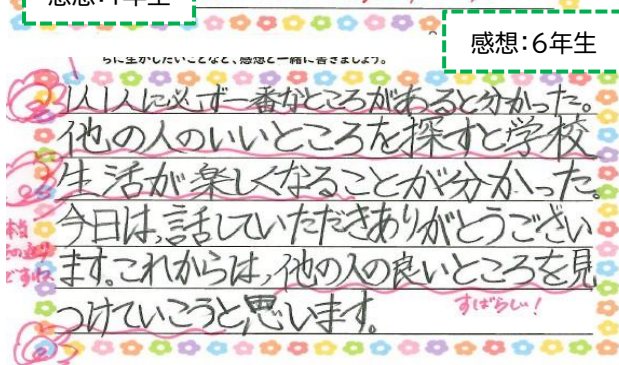
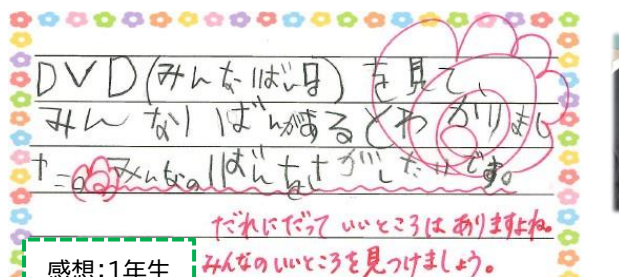


学校 HP

【 人権集会 】

12月4日～10日の期間は、「人権週間」でした。本校でも、9日(火)の1時間目に人権集会を実施しました。まず、各学年から作成した『人権標語』の発表を行いました。その後、脊振地区の人権擁護委員の夏秋正倫先生と野口和正先生をお招きし、講話をしていただきました。

「自分のよさや友達のよさを理解し合うこと」「きめつけや偏見に気付くこと」などについて深く考えるきっかけとなりました。



～校長室の窓から～

私のエネルギーや支えになるのは「子供たちや先生方の笑顔と元気な声」です。廊下を歩いていると楽しそうに学ぶ子ども達と先生方の声が。時には歌声、笑い声も。また、職員室では、子ども達のよさや頑張りがよく話題になります。先生方は小さな変化、努力に気付く名人だなと思います。

大人も子どもも、ほめられると嬉しいですね。外は寒いですが、温かい言葉があふれる脊振小です。

～今年の漢字は「熊」と知り複雑な気持ちのよいいえ～

【 郷土愛、愛校心と自己肯定感 】



学校目標を低学年の子ども達にも分かりやすく示すため、左の資料をよく使っています。

「大好き脊振」。住んでいる脊振や学校を大切に思い、多くの方々と関わる中で様々な事を吸収してほしいものです。また、全ての子ども達の出番を作り、活躍場面を増やしています。

① 他国の文化、生活を知る ～グローバル・デー～

8日(月)にコソボ共和国のエリオンさん、モザンビークのナンブンダさんをお招きし、日本と全く違う環境や生活習慣などについて紹介してもらいました。子ども達は興味津々で聞き、質問もして理解を深めていました。



② 命の授業『～親子講演会～』

11日(木)は、親子講演会、学級育友会に参加いただきありがとうございました。助産師の津上様のお話は年齢や性別を超えて私たちの心に響きました。「妊娠期のお母さん」体験では、妊娠8ヶ月の時のお腹の重さや動きにくさを感じ取ることができていました。とても柔らかな表情でした。

③ 脊振町老人クラブ様と一緒に(～次世代との交流会～)

本校が大切にしている、長年続いている交流活動です。今年度も、6年生と季節の飾り(ミニ門松&クリスマスツリー)制作をしていただきました。アドバイスや励ましの言葉をたくさんもらいとても嬉しそうでした。

材料等も全て準備していただきました。ありがとうございます。

